

善光寺(釈迦三尊像)



[http://digitalarchiveproject.jp/information/善光寺\(釈迦三尊像\)](http://digitalarchiveproject.jp/information/善光寺(釈迦三尊像))



「養老 7 年(722 年)泰澄大師が加賀白山中宮の社坊として創立し、その後長滝寺として長く栄えてきたが真宗が盛んになるに従って衰微し、さらに明治初年の変革により廃寺にひとしくなっていた。その後、当院真誠の発願によりその子真静とともに明治 25 年に許可を得て私財で郡上八幡城跡の一部である現在の地を選んで堂宇を建て長滝寺の泰澄の作といわれる地藏菩薩を受けて安置した。明治 34 年信州善光寺より分身体を勧請して郡上善光寺と称するようになった。昭和 9 年に改修を加えさらに 24 年岐阜県の許可を得て本堂、佛教会館を建てた。同 25 年 12 月には京都総本山鞍馬寺より尊天毘沙門天の分霊を奉請して鞍馬山郡上別院と改めた。 総本山鞍馬山郡上別院 善光寺 」

(説明版より)



001_善光寺(釈迦三尊像)000



002_善光寺(釈迦三尊像)001



003_善光寺(釈迦三尊像)002



004_善光寺(釈迦三尊像)003



005_善光寺(釈迦三尊像)004



006_善光寺(釈迦三尊像)005



007_善光寺(釈迦三尊像)006



008_善光寺(釈迦三尊像)007



009_善光寺(釈迦三尊像)008



010_善光寺(釈迦三尊像)009



011_善光寺(釈迦三尊像)010



012_善光寺(釈迦三尊像)011



013_善光寺(釈迦三尊像)012